

安曇野市公民館報

安曇野市
中央公民館
No.38 2017.9.6
TEL71-2466

みんなてスポーツin常念 大人と子どもでチーム結成

堀金公民館と堀金スポーツコミュニティは、安曇野総合型地域スポーツクラブ「スポネット常念」と共催により7月2日、「第18回みんなてスポーツin常念」を堀金中央公園と常念ドームで開いた。

いつでも・どこでも・いつまでも

もスポーツに親しむ「生涯スポーツ」を推進し、誰にでも気軽にできる軽スポーツをみんなと一緒に楽しみながら、仲間づくり・地域づくりに取り組みことを趣旨に18回を数える事業を60数人が実行委員として協力し盛り上げている。

スポーツを通じた異世代交流のすすめとして市内の小学校にも呼びかけ、未就学児から80代まで62チーム300人余りが参加した。大人(中学生以上)と子ども(小学生以下)が必ず入り、2人以上5人以内でチームを組み、7種類の軽スポーツに対抗競技として挑戦する。競技性の低い軽スポーツと



はいえ初心者には思い通りにならず、入賞を目指して熱い汗も冷や汗も流していた。ボールを投げて的を抜く

「ストラックアウト」立てた棒によつて得点が違う「わなげ9&Q」クラブでボールを打ってゴールを狙う「ピロポロシュート」障害物の空ポトルを避けてサッカーボールを蹴る「PKゲーム」他「フライングディスク」「グラウンドゴルフ」「ターゲットバードゴルフ」で総合得点を競う。

祖父母、兄の温輝君(堀金小1年)、航希君(堀金小5年)と参加した田中菜々咲さん(堀金小3年)は、仕事を終えて駆け付けたお父さんとペアを組み大喜びだった。前回2位だったという中戸川佳奈さん(堀金小5年)は、お父さんと2人で参加した今回も2位となり、準優勝の好成績にも浮かない顔

で「もう一回、来年チャンスがある」と小さな闘志を燃やしていた。(山東路)



穂高地域の古墳巡り

(穂高公民館 文化教養講座)

穂高公民館では、6月6日、安曇野市文化課の山下泰永さんを講師に迎え「穂高地域の古墳巡り」講座を開催し、13人が参加した。

この講座の参加募集をしたところ、予定人員の2倍を超す申し込みがあったため、同じ内容の講座を7月20日にも実施し、15人が参加した。

約1400年前の古墳時代後期から終末期に安曇野の開発を手がけた先人の墓であった西山山麓の5か所の古墳を訪れた。

初めに松尾寺山公園にある穂高郷土資料館で古墳からの出土品の見学を行った。全員が初めてここを訪れた方々で、興味深く出土品を見学しながら、講師の山下さんに様々な質問をしていた。



古墳 陵塚
古墳の穂高高原寮の北方、中房川右岸にある横穴式石室を持つ円

墳で保存状態がよく石積みの子がよく分かった。入口部分はやや狭いが奥の方は広くなっており、這いつくばって中に入っており、観察した人もいた。



魏石鬼窟古墳

有明山神社の東方約500mの山の中にあり、観音堂が乗る花崗岩の巨石が古墳の屋根となっている。八面大王の棲家だったという伝説も残る古墳だが、後年有明山の信仰に関わる修験者の修行の場として利用されていたことが分かっている。

ちいが塚古墳(B・1号墳)は、山麓線のすぐ西の天満沢左岸にあり、有明古墳群の中で最も大きいもののひとつで石室の中がよく観察できる。2回の講座とも中から大きなこもりが飛び出し、一同はびっくりした。


林の中にひっそりとある古墳を見学しながら、古墳時代に思いをはせ、参加者は満足げな表情を浮かべていた。

文化祭 作品募集

皆さんの作品を地域の文化祭に出展しませんか？
出展された作品の中から平成30年3月開催の「安曇野市総合芸術展」の出展作品が選ばれます。
詳しい募集内容は次のページをご覧ください！


三郷

問い合わせ先：三郷公民館 (TEL77-2109 FAX77-6060)

展示日程 (展示場所)	文化産業展 (三郷文化公園体育館) 展 示：10月21日(土)午後1時～8時 22日(日)午前9時～午後4時 搬 入：10月21日(土)午前9時～10時 片付け：10月22日(日)午後4時～5時 菊花展 (三郷公民館ロビー) 展 示：10月31日(火)～11月4日(土) 午前9時～午後9時 ※4日(土)は午後3時まで 搬 入：10月30日(月)午後1時～3時 片付け：11月4日(土)午後4時～5時	ステージ発表 ふれあいコンサート (三郷中学校講堂) 開催日時：10月28日(土) 午前9時～正午 芸能発表会 (三郷公民館 講堂) 開催日時：11月4日(土) 午前9時～午後3時
		
申込み期限	9月1日(金)	
申込み方法	三郷公民館(三郷支所)窓口で所定の用紙に記入	
募集内容	盆栽・山野草・木彫石彫・生花・絵画・彫刻・彫塑・手工芸・短歌俳句・和洋裁・写真・絵画・書道・菊花など	


堀金

問い合わせ先：堀金公民館 (TEL72-5796 FAX72-4900)

展示日程 (展示場所)	作品展示 (堀金総合体育館) 展 示：11月3日(金・祝)～11月5日(日) 午前9時～午後5時 ※11月5日(日)は午後4時まで 搬 入：11月1日(水)午後1時～5時 11月2日(木)午前9時～午後5時 片付け：11月5日(日)午後4時～5時	ステージ発表 開催日：11月3日(金・祝) 場 所：堀金総合体育館サブアリーナ まどいの広場 午前10時～11時30分 芸能祭 午後0時15分～6時
		
申込み期限	個人で出品される方 10月25日(水)	
申込み方法	堀金公民館窓口で所定の用紙に記入	
募集内容	菊花・盆栽・書道・写真・絵画・彫刻・彫塑・陶芸・水墨画・手芸・生花・フラワーアレンジメントなど	
堀金一周駅伝大会		
開催日：11月12日(日) 発走場所：堀金支所正面駐車場 オープン参加：午前9時15分～ 発走時間：午前9時45分～		

明科

問い合わせ先：明科公民館 (TEL62-4605 FAX62-5894)

展示日程 (展示場所)	作品展示 (明科公民館) 展 示：11月3日(金・祝)～11月5日(日) 午前9時～午後5時 ※11月5日(日)は午後3時まで 搬 入：11月2日(木)午前9時～ 片付け：11月5日(日)午後3時～	ステージ発表 お楽しみサロン (明科公民館講堂) 11月4日(土)午前10時～午後3時 芸能発表会 (明科公民館講堂) 11月5日(日)午前10時～午後2時
		
申込み期限	9月29日(金)	
申込み方法	明科公民館窓口で所定の用紙に記入	
募集内容	書道・水墨画・絵画・写真・彫刻・彫塑・陶芸・和洋裁・手芸・織物・押花・押絵・生花・菊花・盆栽・短歌俳句・学習発表など	

地域文化祭の開催・作品募集


日ごろの活動の成果であるご自慢の作品・一芸を文化祭で発表しませんか。
 出展点数は作品内容によって異なりますので、各地域公民館へお問い合わせください。
 また、文化祭に出展した作品の中から、平成30年3月開催の「安曇野市総合芸術展」の

出展作品が選ばれます。皆さんの出展をお待ちしています。

※なお、都合により時間などが変更になる場合があります。


豊科

問い合わせ先：豊科公民館 (TEL72-2158 FAX73-6401) ※日程は予定

展示日程 (展示場所)	美術・書道・一般作品 (豊科公民館、豊科郷土博物館) 展 示：11月 6日(月)～11月12日(日) 午前9時～午後5時 ※12日(日)は午後3時まで 搬 入：11月5日(日)午前9時～(豊科公民館) 午後1時～(豊科郷土博物館) 片付け：11月12日(日)午後3時～	菊花展 (豊科交流学习センター「きぼう」回廊中庭) 展 示：10月27日(金)～10月31日(火) 午前9時～午後5時 搬 入：10月26日(木)午後1時～ 片付け：11月1日(水)午前8時30分～ 華道展 (豊科交流学习センター「きぼう」) 展 示：10月28日(土)～29日(日) 午前9時～午後5時 ※29日(日)は午後3時まで 短歌大会 (豊科身体障害者会館) 開催日：11月11日(土) 俳句大会 (豊科公民館 大会議室) 開催日：11月19日(日)
ステージ発表 (開催場所)	芸能発表会 (豊科公民館 大ホール) 開催日時：11月 3日(金・祝) 午前8時30分～午後5時 (各種出演者募集)	
申込み期限	9月22日(金)	
申込み方法	豊科公民館窓口で所定の用紙に記入	
募集内容	絵画・水墨画・書道・写真・彫刻・彫塑・工芸・菊花・盆栽など	

穂高

問い合わせ先：穂高公民館 (TEL82-5970 FAX82-3990)

展示日程 (展示場所)	総合美術展 (穂高総合体育館) 展 示：11月3日(金・祝)～5日(日) 午前9時～午後5時 ※5日(日)は午後3時まで 搬 入：11月2日(木)午後1時 片付け：11月5日(日)午後3時	あづみ野菊花展 (穂高神社) 展 示：10月28日(土)～11月12日(日) 午前9時～午後5時 ※12日(日)は午後4時まで 搬 入：10月25日(水)～26日(木) ※予備日27日(金) 片付け：11月13日(月) 盆栽・山野草展 (穂高神社) 展 示：10月20日(金)～22日(日) 午前9時～午後4時 ※22日(日)は午後3時まで
ステージ発表 (開催場所)	芸能まつり (穂高会館講堂) カラオケ：11月3日(金・祝)午前10時～午後4時30分 一部：11月4日(土) 午前9時30分～午後3時 二部：11月5日(日)午前9時～正午	
申込み期限	9月30日(土)	
申込み方法	穂高公民館窓口で所定の用紙に記入	
募集内容	書道・絵画・写真・短歌俳句・陶芸・彫刻・彫塑・手工芸・木彫・菊花・踊り・合唱・カラオケなど	



北信濃学びの旅

三郷公民館は7月12日、小林一茶のふるさと上水内郡信濃町柏原や野尻湖、中野市永江にある高野辰之記念館を訪ねる「ふるさと講

明科の魅力再発見講座

明科の魅力再発見講座(第3回)「廃線敷にD51が走った時代」が、6月20日明科公民館講堂で開催された。市環境基本計画に沿って推進している『歩いて楽しいまちづくりプロジェクト(潮沢ロマンの会)』のメンバー6人が講師として「潮沢に鉄道が敷かれるまで」「篠ノ井線をめぐるロマンあるお話あれこれ」「廃線敷のみどころ紹介」のナレーションと映像を担当。46人が、D51の走った時代に想いを寄せ参加。また、講座に併せてD51・C56などの写真展示会も開催し、8月末まで好評展示した。



座」を開催した。自然を満喫し、歴史や文化を学ぶ北信濃の旅に23人が参加した。

高野辰之記念館では、「南安曇農業」「穂高商業」「松商学園」「松本県ヶ丘」などの高校の校歌も作詞している教育者であり国文学者で文学博士の高野辰之が、唱歌の不朽の名作「故郷」「朧月夜」等を作詞した原風景にふれ功績をしのんだ。

ナウマンゾウ博物館と野尻湖の湖畔周辺では、ナウマンゾウの発掘調査について発掘に関わってきた

暮らしとともに歩んできた安曇野の建物講座

講師に長野県文化財保護協会常務理事の高原文正さんを迎え、13人が参加した。

全4回の講座の第1回を7月21日に実施し、最初に池田町境の明科南陸郷の泉福寺本堂・薬師堂を訪れた。用意された写真入りの資料をもとに、分かりやすい説明で建物の構造や時代背景等が理解できた。その後、穂高の曾根原家住宅・新屋地区公民館・松尾寺本堂・



鐘の鳴る丘集会所を見学した。どの場所でも参加者からの質問が多く関心の高さがうかがえた。

た講師の木船清さんの話を聞き、植物については講師の小河深美さんの解説に耳を傾けた。

一茶記念館では、「俳句」と呼ばれる前の「俳諧」の世界に浸りながら、一茶にまつわる里を歩いた。(山東路)



高野辰之記念館にて

山登りは感性を磨く

燕山荘のオーナー赤沼健至さんによる講演会が7月4日午後7時より開催され、60人程が聴講した。燕山荘は、山岳雑誌掲載の「泊まっていたよかった山小屋」「泊まっていた山小屋」全国一位に選ばれる人気の山小屋だ。講演では四季の山々やライチョウのヒナの愛くるしい写真などを見ながら、雄大な自然の持つ厳しさや登山の醍醐味などが語られた。大町岳陽高校三年生で山岳部の武江真歩さんは「ソロで燕岳に登る際に立ち寄るつもり」と話した。



菊づくり物語

堀金公民館は「ふるさと常念の里講座」として6月から11月にかけて「菊づくり講座・初心者のお助けづくり」を開催している。初めての試みであり、受講者は8人で、黒岩宏成さんを講師に11月の「堀金地域文化祭」への出展に向け活動を始めた。直径約15センチの5号鉢に、草丈40センチ程になるコンパクトで、初心者向けの「補助」の仕立て方を学んでいる。6月の講座では座学で学び、7月の講座で苗の鉢植えを行った。鉢に土を仕込み、植栽して、乾燥肥料の施肥や成長抑制剤の散布をしてから、それぞれ家に持ち帰った。朝日の当たり方や水やり等を調節しながら、次の講座に持ち寄ることにしている。(山東路)



櫻

岩原地区の裏山に安楽寺跡や大同寺跡といった遺跡がある◆山道脇の古い堤で人里では見かけなくなったホタルが宵闇に飛び交う光をみつけた◆昔の遠い思いを呼び覚ます幻想的な風景にしばらく浸った。(T・Y)